

令和元年度 北大フロンティア基金 学生生活動助成金申請要領

「北大フロンティア基金学生生活動助成金」は本学の公認学生団体が大会参加のため遠征した場合に申請できます。助成金の支給を希望する場合は、下記事項を熟読のうえ必要書類を添えてご応募ください。

助成対象の大会 平成31年4月1日～令和2年3月31日に終了した大会

助成額 表の通り。なお申請できる人数は大会に参加した北海道大学の学生になります。

大会名・区分	開催地	助成額	
A)全日本学生選手権大会等の全国大会	道外	1人6千円×人数<上限6万円>	①A)～D)の各大会区分につき、年一回まで申請可能
	札幌周辺を除く道内	1人2千円×人数<上限5万円>	
	札幌周辺(※)	なし	
B)全国七大学総合体育大会	道外	1人5千円×人数<上限5万円>	②入賞した場合には、左欄の金額に加え、全国大会・七大会は3万円、地区大会は2万円を加算して支給する。(札幌周辺を除く。)ただし、同大会において複数種目で入賞しても加算は一回とする。
	札幌周辺を除く道内	1人2千円×人数<上限5万円>	
	札幌周辺(※)	なし	
C)北海道地区大学体育大会	札幌周辺を除く道内	1人2千円×人数<上限2万円>	
	札幌周辺(※)	なし	
D)世界大会	海外	5万円	
	札幌周辺を除く道内	1人2千円×人数<上限5万円>	
	札幌周辺(※)	なし	

※札幌周辺とは、公共交通機関を利用した場合の往復の交通費が2千円以内の区域をいう。(市内の移動は含まれず、石狩・恵庭・千歳・岩見沢・小樽は札幌周辺となり助成対象外)

提出締切 令和元年8月31日までに終了した大会：令和元年9月30日まで

それ以降に終了した大会：大会終了後1か月以内

(ただし、令和2年3月に参加した大会の助成を希望する場合は令和2年2月14日までに学務部学生支援課学生総合担当に連絡のうえ、その指示に従って提出してください)

提出書類

- (1) 学生活動助成金申請書（様式 1）
- (2) 遠征届の写し
- (3) 大会参加部員の氏名が確認できる参加者名簿（パンフレットの写し等）
- (4) 大会実施要項等
- (5) 成績を確認できるもの（成績表もしくは賞状の写し）※入賞した場合のみ
- (6) 振込先の通帳の写し ※初回提出時のみ

各書類についての説明

- (1) 学生活動助成金申請書（様式 1）

北海道大学公式ウェブサイト→「学生生活」課外活動の各種届出・申請関係

<http://www.hokudai.ac.jp/gakusei/campus-life/campus/activity.html>

《参考》北大フロンティア基金について

<http://www.hokudai.ac.jp/fund/>

からダウンロードすることができます。

また、高等教育推進機構 3 番窓口前の書類棚にもあります。

- (2) 遠征届の写し

公認団体が大会に参加する場合は遠征届を事前に提出することになっており、提出していない場合は書類不備となり申請ができません。万一提出していない場合は、令和元年 8 月 31 日までに終了した大会については令和元年 9 月 30 日までは受け付けます。その場合は、遠征届の備考欄に「遠征後の提出となりますが、大会参加助成申請のため受理願います。」と明記して高等教育推進機構 3 番窓口提出してください。

- (3) 大会参加部員の氏名が確認できる参加者名簿

パンフレットのコピーやホームページの印刷など、内訳がわかるものを提出してください。助成対象は北海道大学の学生のみになりますので、助成対象から外れる他大学の学生は取り消し線などを引いて分かるようにしてください。なお、助成上限人数を超える場合を除き、参加者名簿に書かれた人数と(1) 学生活動助成金申請書の内訳は一致させてください。また、参加者名簿のうち助成対象者は(2) 遠征届の写しにも名前が載っている必要があります。

- (4) 大会実施要項等

原本を提出する必要はなく、内容が確認できればパンフレットのコピーや大会ホームページの印刷で差し支えありません。

(5) 成績を確認できるもの（成績表もしくは賞状の写し）

賞状以外では大会ホームページや新聞記事などが該当します。

(6) 振込先の通帳の写し ※年度初回の提出のみ

店名・番号がわかるページを印刷してください。振込先の名義は部の銀行口座である必要があります。名義が「〇〇部代表××××」のように個人名が含まれ、かつその人が卒業している場合は、名義を変更するか新しく口座を作ってください。

注意事項

- ・他大学の学生は助成額を計算する際の人数に含まれません。
- ・この助成金は大会に参加した後で申請するものです。振込予定は申請時期にかかわらず来年4月以降になります。
- ・申請はA～Dの区分別に各1回できます。たとえば日本選手権、七大戦、北海道地区大学体育大会の3つに参加した団体は（開催地など他の条件を満たしていれば）最大3回応募可能です。
- ・名称は世界大会（区分D）であったが実質日本国内だけの募集であった（区分A）場合など、学務部の判断で応募区分と違う区分として扱う可能性があります。
- ・同じ部から一つの区分で複数の応募があった場合、最も先に出願されたものを助成します。応募の際は必ず部内で情報共有してください。
- ・申請数が予算を上回る場合は助成金額が減額される可能性があります。
- ・入賞加算のみの申請（例：札幌で開催された全国大会で優勝した）はできません。
- ・来年3月にある大会参加の助成を希望する場合は2月14日までに学生総合担当まで応募する予定である旨連絡してください。

そのほか、不明な点などありましたら担当までお尋ねください。

担当

学務部学生支援課学生総合担当

安齊 愛郎

011-706-7546

kagai@academic.hokudai.ac.jp